

帯広畜産大学 ダイバーシティ4つの基本方針

帯広畜産大学は「男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）」の理念を踏まえ、男女共同参画推進のための基本方針を以下のように掲げて、その実現に努めます。

01

ジェンダー平等意識の醸成

男女共同参画に関する意識改革を目的とした啓発活動を展開し、ジェンダー平等意識を醸成します。

02

女性教職員の積極的採用

女性教職員の積極的採用により女性の比率を向上させるとともに、教育・研究能力やマネジメント能力の育成を通じ、指導的立場にある女性の登用を促進します。

03

教職員のワーク・ライフ・バランスの実現

子育てや介護にかかわる教職員を支援し、仕事と私生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を実現します。

04

男女共同参画の 視点を持つ学生の育成

次世代を担う学生が、男女共同参画の視点を持った人材となるよう育成します。

現在、「農と食」に関する状況が変化しており、将来的には多様な社会課題に柔軟に対応できる人材の育成が求められています。

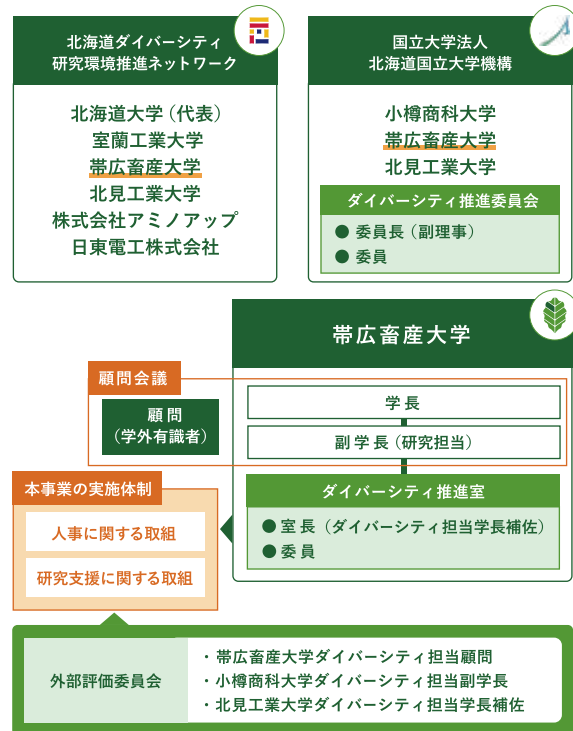
本学は、自然豊かな十勝平野に位置し、全国から多様な学生を受け入れ、生命、食料、環境をテーマに「農学」「畜産科学」「獣医学」の教育研究を推進しています。

また、本学はダイバーシティに関して、戦略的に具体的な支援制度を構築し、意欲的な行動を掲げ、挑戦的な目標に向かって、有言実行の大学運営を実施しています。

帯広畜産大学長 長澤 秀行



組織図



お問い合わせ先

帯広畜産大学ダイバーシティ推進室

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

TEL : 0155-49-5220 FAX : 0155-49-5229

mail : diversity@obihiro.ac.jp

PROMOTION OF

DIVERSITY

帯広畜産大学は
「ダイバーシティ」を推進します

Promotion of Diversity

ダイバーシティ推進

令和4年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」(事業期間:令和4年度~令和9年度)において帯広畜産大学のプログラム「**生え抜きキャリアパス制度**」による**女性・若手教員の育成と女性教員が活躍できる環境の整備**が採択され、本学では以下の取り組みを重点的に実施していきます。

生え抜きキャリアパス制度

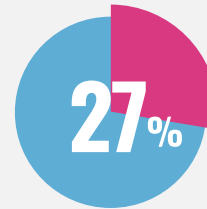


「高い女子学生比率」と「地域志向の学生の多さ」という本学の強みを生かし、本学博士課程で学位を取得した学生を毎年数名「**特任助教**」として採用し、その後のキャリアアップを連続的に支援します。

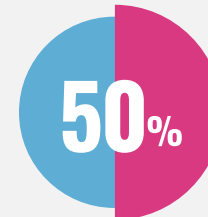
目標



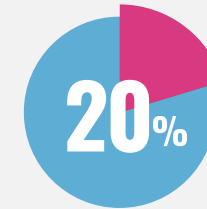
教員採用の女性比率50%以上



全教員の女性比率27%



助教の女性比率50%



准教授・教授の女性比率20%



学長・副学長・教授の女性教員数5名以上

教育・研究推進に係る支援



「生え抜きキャリアパス制度」採用の特任助教に対して、**3年間の共同研究費を支援**し、教授・准教授を含む共同研究グループによる研究活動を通して、研究活動の素地形成をサポートします。また、共同研究グループの教授・准教授による**授業・実習指導法の研修を実施**します。

ワークライフバランス支援



- ① **研究支援員制度**
妊娠期から高校生までの子育て世代や、介護に従事している教員のために、研究支援員を配置して研究環境をサポートします。
- ② **パートナー就職支援制度**
家族と共に生活しながら教育・研究を継続できる環境をサポートするためにご家庭の事情に応じた就職支援を行います。

育児に係る支援



行政の保育園の申し込み期間に関係なく、安心して赴任いただけるよう、**認可外の保育園と提携し一定枠を確保**しています。さらに、内閣府のベビーシッター派遣事業を活用して、一時保育や病気時の保育など、通常保育外の**シッター費用も補助**しています。

